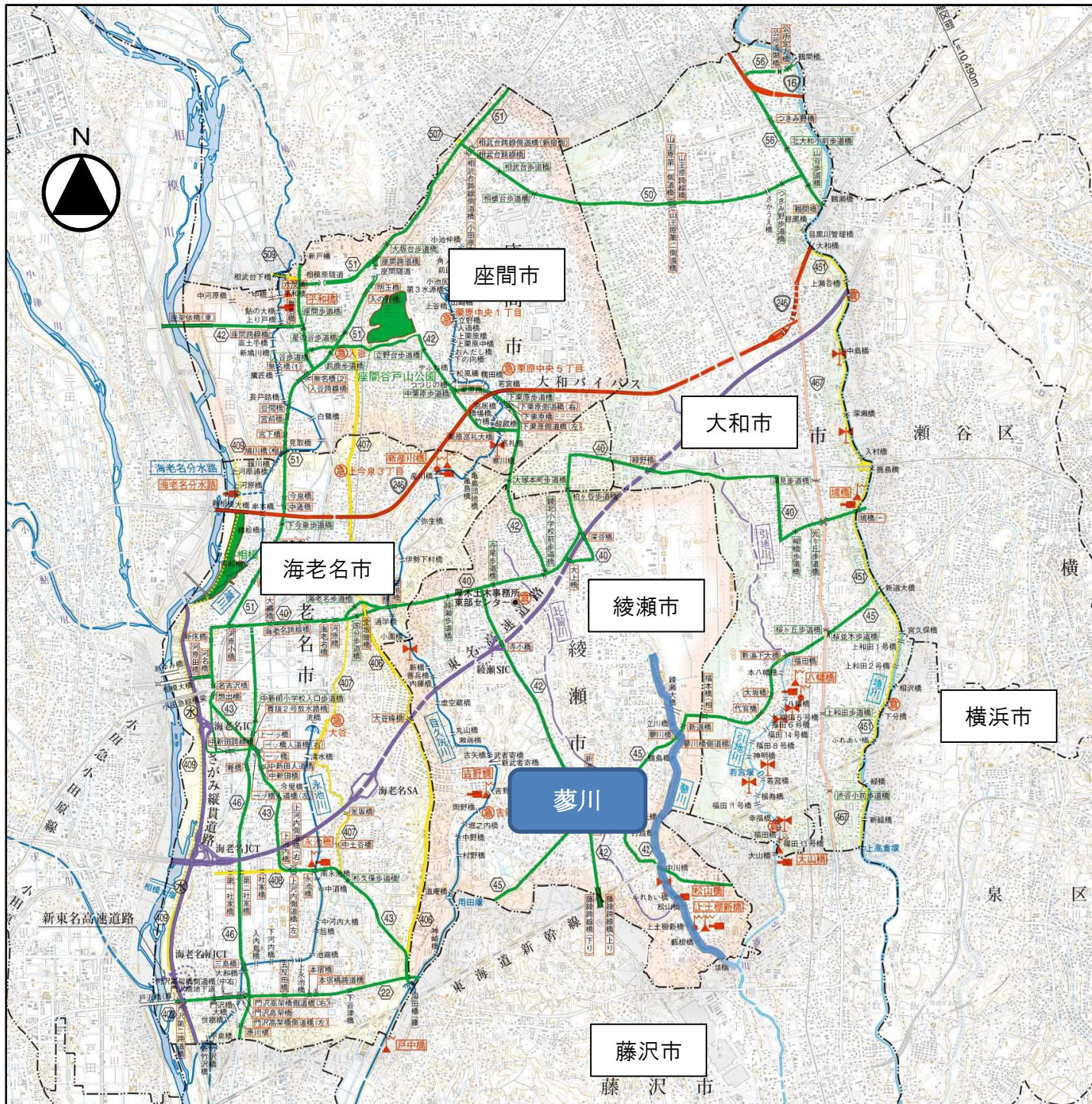


位置図



たでがわ 二級河川 蓼川

河川改修事業



河川のはん濫を防ぎ、自然環境などに配慮した取組み



## 事業の目的

蓼川は、綾瀬市の北東部にその源を発し、藤沢市の下土棚で引地川に合流する延長約5.1kmの二級河川です。

このうち、当センターでは、綾瀬市内において、二級河川となる本蓼川から、藤沢市境の「新境橋」上流付近（旧境橋）までの延長約4.9kmの区間を管理しています。

当センター管理区間では、近年、激甚化、頻発化する洪水などの自然災害から県民の生命、財産を守るため、蓼川が時間雨量概ね60mmの降雨に対応できるよう護岸の整備を重点的、集中的に取り組んでいます。また、人や自然にやさしい水辺の整備にも取り組み、安全で安心できる水辺空間の創出を図っています。

令和4年度までに、「中川橋」から「新境橋」付近までの延長約1.5kmの区間の護岸整備が一部を除いて完了しました。

現在は、「新境橋」上流付近区間の護岸整備を進めています。



改修前の状況（打越橋下流）

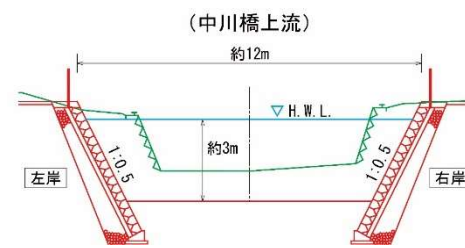


親水施設（ふれあい橋付近）

## 事業の概要

- 河川名；二級河川 蓼川（たdegawa）
- 計画降雨；時間雨量概ね60mm
- 護岸整備中区間；延長約2.1km  
（管理延長の約43%）  
新境橋上流（旧境橋）～打越橋
  - ・河道幅員；約12m
  - ・事業期間；平成7年度～

計画標準横断面図



## 旧境橋付近 護岸整備の状況



## 平面図

